

**第14回融体精錬反応部会** 開催日：10月24日，出席者：森部会長，ほか28名。

1. 研究発表 計10件
  - (1) スラグ，溶鉄中の活量 3件
  - (2) スラグ-溶鉄間の分配 3件
  - (3) 底吹き，インジェクション等における溶鉄の流動，反応特性 3件
  - (4) 上底吹き転炉内でのソーダ灰による脱燐 1件

### 鉄鋼技術情報センター

**第7回センター共同研究会** 開催期日・場所：10月20日。於：新日鉄・新山谷寮。出席者：野田幹事長，ほか110名。

技術情報管理の機械化をメインテーマとして，パソコン，ミニコンを用いた図書管理，委員会管理，資料管理について9件の報告があつた。

他に，鉄鋼連盟からSISのデータベースサービスの現状他3件の自由テーマ報告があつた。

### 情報検索委員会

**第20回幹事会** 開催日：9月26日。出席者：加畑委員，ほか7名。

1. インデクシングに関するW.G.発足の提案
2. センター公衆回線端末機の利用について

3. IR研究会 第1回の反省と第2回の計画  
幹事会の前に日本エス・ディー・シー説明会を行った。(出席者14名)

1. 日本エス・ディー・シーの特許・文献情報オンラインサービスの案内
2. METALS DATAFILEの説明
3. パソコンによるオンライン情報検索のデモンストラレーション

**第21回幹事会** 開催日：10月25日。出席者：加畑委員，ほか9名。

1. W.G.について

案内語リスト(仮称)を作成することが決まり，作業の手順などを検討した。ことばの整理にパーソナル・コンピュータまたはワード・プロセッサを利用することが提案された。

2. 昭和58年度後半の活動計画

12月に委員会と見学会(富士フィルム)1～2月にIR研究会を開催することなどが決まった。

**第36回センター編集委員会** 開催日：10月12日。出席者：近江委員長，ほか13名。

1. 前回議事録の確認
2. 委員交替および新事務局員の紹介について
3. アンケートの集計報告および検討
4. 現地編集委員会の開催について

## 日本学術会議第13期会員選挙の中止について

日本学術会議第13期会員選挙につきましては，本誌会告でお知らせして来ましたが，このたび(12月1日付)同会議中央管理委員会から，「日本学術会議法の一部を改正する法律」が，昭和58年11月28日第百国会において成立したので，同日をもって今第13期会員選挙の執行を中止する旨，連絡があり周知方依頼を受けましたので，お知らせします。

なお，今回の法改正により，日本学術会議会員の選出方法が，「選挙制度」から「学術研究団体からの推薦制度」に改められ，また，現第12期日本学術会議会員の任期は，「昭和59年1月20日から起算して1年6か月を超えない範囲内で政令で定める日の前日」まで延長されることになったと申し添えがありました。